



今月の援農状況



- 8月の援農実績
2300時間強と1カ月実績としては記録的な数字になりました。
援農参加者 76人(一人平均 30h) 受入農家 14軒
- 暑さの中 桑の葉・ブルーベリーの収穫でがんばっていただきました。
おかけさまで 各農家ともほぼ計画値を上回る実績を達成できました。
新桑都八王子の創出』に寄与したいところです。
- その他の援農としては 草取り 野菜収穫 荷づくり等がありました。

援農体験記

援農での発見

みなみ野 関清保

幼少の頃から園芸、自然が好きで世田谷区から八王子市に転入してもう27年になります。

畑や山間部が多く畑作業ができる八王子市は私的に満足しています。世田谷も50年前は農家もあったのですが、今はほとんどありません。市内でも農作放棄地を見ていて、いつか住宅地になるのではと危惧しています。

すずしろの援農に参加して農家の裏仕事の多いのですが、意外な事もありました。トマト苗を支柱に麦藁で結びつける時、「なぜもっと作業が楽なビニール帯を使わないのか？」の疑問に 収穫後の処理が楽で全部土に帰る事を知り、消費文化にどっぷり浸かっている自分を発見したものでした。

少しでも農家のお手伝いができればと思っています。



富所農園 便り

清水義秋

農作業に絶好の季節となりました。

各区画では大根・白菜・キャベツ等の播種・定植に 皆さん精出しています。モデル区画においては9月より後期の利用がスタート。(12月末まで)。

9/3に中西忠一様の指導を受け 大根・春菊・小松菜・聖護院大根の播種を行い 13日には白菜の定植も行いました。

3カ月後の収穫が楽しみです。

＜中西さんのワンポイントアドバイス＞

大根の間引きは 本葉が5枚になった頃が適期です。この時 飛びぬけて成長している苗は間引くこと。この様な苗は 大根が変形(二股など)する傾向があるそうです。

「やはらかき 風のささやき 稲の花」 (浅田芳江)

市民活動フェスティバル 9/7 ファルマ 802 ビル

八王子市市民活動協議会主催のフェスティバルが開催され 当会も招待され 参加しました。



会のPRと 会員募集を主目的に パンフレット・入会申込書を配布しました。

祭り事務局から要望のあった野菜販売は 関連グループの協力により実施しました。

関さんの写真も展示し集客に寄与いただきました。

チョットと耳にした情報・アドバイス

(1) 野菜 と 温度 の関係

- ① 茄子は保冷庫での保存に適しない - 内部の種が 黒変してしまう。
- ② しんなりしてしまった葉物野菜 - 50°C 近い温水で洗うとシャキッとなる。

(2) 青梅市 梅伐採のあと利用

プラムボックスウィルス(PPV) 被害のため 伐採したあと地をどう活用するか ?

- ①そばの種を蒔いて新特産物の栽培試行 ②菜の花による観光地化-たくましい発想。

(3) リンゴ1個 1500~2000円

青森産リンゴが その味・安全性・美観などから 欧州で 1500~2000円/個の高値で販売。かの地では Apple でなく「RINGO」の表示が定着しつつあるとも。

事務局からのお知らせ 人材-農家需要と市民意欲のマッチング

(1) 本格的な秋 の 到来

「残暑さ寒さも 彼岸まで」とか その 彼岸の入りは 9/20。少し過ぎやすくなりましょうか。「高齢者の半日仕事」とは三浦雄一郎さんの言。お互いご自愛されて。

(2) 「人類の天敵 “蚊”」(ビルゲイツ)

ヒトスジシマ蚊によるデング熱の発生が報じられています。厚め長袖・長ズボンの着用にご配慮願います。かの ビルゲイツ氏の天敵爺が現実味を帯びて感じられます。

(3) 畑作業でのお願い 2点

- 使用した農具の置き方-間違っても 怪我が無いよう刃を下向けに。
- 畑の中は通路以外できるだけ歩かない-土が固まり耕作上支障を生じます。